

# ハラスメント 相談室だより

第25号  
令和2年11月

高い空、鮮やかに色付く木々に秋の深まりを感じる季節になりました。

ハラスメント相談室だより第25号をお届けします。



## ハラスメント相談室って話は聞いてくれるけど

### 相談者の思いに耳を傾けることの大切さ

「ハラスメント相談室は話は聞いてくれるけれど対応はしてくれないらしい」

・・・そんな話を耳にすることがあります。しかし、これは誤解です。

もちろん、何よりも大切にするのは勇気を出して相談室のドアを叩いてくださった相談者の言葉や思いを丁寧に傾聴し、つらい気持ちに共感し、寄り添うこと。

そうすることで「話を聞いてもらえて気持ちが軽くなった。明日からもう少し頑張ってみます」と笑顔を見せてくださる方がいらっやいます。

その一方で、「これ以上自分の力では対応できない。助けてほしい」とSOSを出される方が多いのもまた事実です。

### 伝えてください「どうしたいのか」という要望

残念ながら、ハラスメント相談室は問題をすぐさま真正面から「解決」する力はありません。けれども、相談者と相手方の間に入っていわゆる関係の「調整」「介入」を行うことは可能です。その際、どのような関係に落ち着くことを希望されているのか、また、その過程で相談者の訴えが相手方に伝わってもいいのかどうか等、細やかに配慮しながら一緒に対応を検討していきます。

「相談しても仕方ないから」と諦めてしまわずに、一人で悩まずに、相談してみませんか。



## コラム 相談員からちょっとひとこと

### ～相談の受け手の立場から～

### つらい気持ちに寄り添いたい

同僚や部下、後輩などからハラスメントに関する相談を受け、なんとか改善できないかと真摯に対応にあたられている方も多いと思います。

ただ、話を聞くなかで「こんなにひどいことが起こっていたなんて…」と被害内容に圧倒されてしまったり、「なぜこれまで被害に気づいてあげられなかったのか」「それほど苦しい思いをしていたのに、素振りを感じとってあげられなかった」と自責の念や無力感に苛まれたり、あるいは「これほど陰湿な言動が行われていたのか」と加害者や関係者への怒りが湧くことがあるかもしれません。

話を聞くことで感情が大きく揺さぶられ、相談を聞き続けることにしんどさを覚えた経験をされた方もおられるのではないのでしょうか。

また「誰にも言わないでほしい」という相談者の気持ちを尊重し、一人に対応にあたっているけれど、もはや一人では受け止めることが難しく、どうしたものかと困惑している方もいらっしゃるかもしれません。

## 受け止めることの難しさ

辛い体験を負った人の話を聞いたり、現場を目撃することで、自らは体験していなくても被害者と同様のPTSD症状が現れることがあります。被害を耳にただけでも大きな衝撃を受け、心に傷を負うことがあるのです。

これは二次受傷と呼ばれるものですが、相談対応にあたる際には、まず、こうしたことがあるのだと理解することがとても大切です。相談を聞く側の心のケアも必要なことなのです。そして相談者に確認しながら、一人で抱えこまずに、複数で対応できるような体制を整えていくことが、相談する側、受ける側双方にとって重要だと感じています。

## 私たちに相談してください！

相談を受けたいけれど、身近に共に検討できる方を見つけるのが難しい場合には、どうぞハラスメント相談室にご連絡ください。状況をお聞きし、何ができるのか等について一緒に検討していけたらと思います。

参考：日本トラウマティック・ストレス学会  
<https://www.jstss.org/docs/2019060600344/>  
 公益社団法人被害者支援都民センター  
[www.shien.or.jp/other/pdf/leaf04.pdf](http://www.shien.or.jp/other/pdf/leaf04.pdf)



### ハラスメント相談室 開室スケジュール

キャンパス	相談室	月	火	水	木	金
豊中	ハラスメント相談室1 <キャンパスライフ健康支援センター東階段2F> TEL 06-6850-5029	11:00-14:00	10:00-13:00	12:00-15:00		10:00-13:00
	ハラスメント相談室2 <全学教育推進機構総合棟Ⅱ4F> TEL 06-6850-6006		14:30-17:30	14:00-17:00	10:30-13:30 14:30-17:30	
吹田	セクシュアル・ハラスメント等相談室 <工学U1E棟4F> TEL 06-6879-7169	10:00-13:00		9:30-12:30 14:30-17:30		11:00-14:00 14:30-17:30
	アカデミック・ハラスメント パワー・ハラスメント等相談室 ※男性相談員(木の午後 除く) <工学U1E棟4F> TEL 06-6879-7169	13:30-16:30	9:30-13:00 14:00-16:15		9:30-12:30 15:30-18:30	
箕面	ハラスメント相談室 <管理棟3F> TEL 072-730-5112			14:00-17:00		

- 専門相談員が電話あるいは対面で相談をお受けします（事前予約要）。
- 秘密は厳守します。匿名での電話相談にも対応します。
- 豊中・箕面の相談室はハラスメント全般について対応可能です。
- 各相談室の所在地、英語で相談可能な相談室・開室時間帯等、詳細は大阪大学HPをご覧ください。



<大阪大学HP「ハラスメントの防止等」ページ>

[https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/prevention\\_sh/index.html](https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/prevention_sh/index.html)

編集・発行 大阪大学総務部ハラスメント対策事務室

〒565-0871 吹田市山田丘1-1

E-mail [soumu-harassment@office.osaka-u.ac.jp](mailto:soumu-harassment@office.osaka-u.ac.jp)

